

2022年11月4日

各位

株式会社北洋銀行

株式会社私市兄弟商店様の『SDGs宣言』策定を支援しました！

北洋銀行(取締役頭取 安田 光春)は、お客さまのSDGsへの取り組みを支援するため「SDGs宣言サポート」を提供しています。今般、株式会社私市兄弟商店様(北海道北斗市、代表取締役 私市 実様)が本サポートを利用し『SDGs宣言』を策定しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

近年、社会的にSDGsへの取り組みに対する関心が高まっており、企業イメージの向上や新たな事業機会の創出につながることから、多くの企業がSDGsへの取り組みを推進しています。

当行は今後も、北海道の地域金融機関として道内のSDGs促進・普及に貢献するために、お客さまのSDGsへの取り組みを支援してまいります。

記

1.会社概要

会社名	株式会社 私市兄弟商店
所在地	北斗市常盤1丁目12-1
代表者	代表取締役 私市 実
業種	卸売業

2.重点項目



※SDGs宣言の詳細は別紙をご参照ください。

以上



北洋銀行グループは、2018年12月「北洋 SDGs宣言」を表明し、地域の持続的成長支援と社会的課題の解決に取り組んでおります。なお、SDGsに関連するプレスリリースには、該当するSDGsのアイコンを明示しております。
【SDGs】2015年の国連サミットで採択された、持続可能な世界を実現するための2030年までの国際目標。17のゴールと169のターゲットで構成される。



株式会社 私市兄弟商店 SDGs宣言

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標（SDGs）」に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取り組みを行ってまいります。

2022年11月4日
株式会社 私市兄弟商店
代表取締役 私市 実

SDGsの達成に向けた取組

《守る》安心安全な環境を守り

自然豊かな水田を稲作を通して守り、それが治水に繋がると考えています。また、工場の省エネルギー化や環境配慮商品を積極的に取り入れることで温暖化防止に努めます。

【具体的な取り組み】

- ・工場、事務所のLED化
- ・環境配慮型インクを使用したパッケージの採用
- ・ごみ分別の徹底
- ・小袋化、複数回配送によるフードロス対策への取組
- ・ハイブリットカーの導入、入替
- ・水稲直播栽培推進による水田維持への貢献



《創る》安心安全を地域と共に

生産農家が安心安全な米作りをはじめ、豊かな生活ができるよう、地域と共に考え歩んでいます。産地全体の活性化に向けて地元人材の雇用や寄付、地元食材のPRなどの活動も積極的に行い、地域社会へ貢献していきます。

【具体的な取り組み】

- ・契約農家と共同田植え作業実施
- ・地域の子供たちへの「米」寄付実施
- ・閑散期における農家の就労支援
- ・地元食材のSNSでの積極PR
- ・米農家の副業（畑作）支援
- ・ふるさと納税の返礼品提供を通じた地域支援



《掲げる》安心安全を社員と掲げ

社員の安心安全が製品の安心安全に繋がると考え、待遇や職場環境の改善、コンプライアンス教育の充実を図り、社員にとって働きがいのある企業をつくります。

【具体的な取り組み】

- ・資格取得費用の補助（お米マイスターなど）
- ・コンプライアンス関連規定の整備
- ・産休、育休制度の導入
- ・福利厚生制度の拡充



《届ける》安心安全なお米を食卓に

産地と食卓を結びパイプ役として、安心安全なお米を一切の妥協なく製造していくことが、当社の使命と考えています。『安心安全』をキーワードに、食卓を通して明るく元気な社会とSDGsの実現に繋がっていきます。

【具体的な取り組み】

- ・「JFS-B規格認証」の取得
- ・自社独自の製造マニュアル、製品基準の策定（各工程終了毎の残留米清掃、コンタミネーション対応など）
- ・品質維持管理への取組…ロット管理（生産者、産地、年産、保管倉庫、使用ライン、納品日等）の徹底

最新の異物除去専用選別機の導入、及び製造ラインに複数の除去装置設置



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGsとは

SDGsとは、Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）の略称で、2015年9月に国連で採択された2030年までの国際目標。「地球上の誰一人取り残さない」をスローガンに、持続可能な社会の実現を目指しており、経済・社会・環境などの分野で17の目標と169のターゲットで構成されています。

